亀ヶ谷 昌秀

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は「中級ドイツ語文解釈の方法」を学ぶことにある。その内容は「辞書を用いずドイツ語文の大意を把握すること」、「辞書を用いて正確にドイツ語文を理解すること」の二つからなる。授業であつかうドイツ語文は「ドイツ語検定試験3・2級」 に出題された長文問題を対象とする。また同試験過去問題を用いて、中級文法や熟語の学習を行う。ドイツ語検定受験指 導も行う。

2. 授業の到達目標

到達目標は「1000-2000語程度で書かれた文章を辞書なしで理解できるようになること」、「3000-5000語程度で書か れた文章を辞書を用いて正確に理解できるようになること」、「各人が目標とするドイツ語検定受験級に相応した読む力・ 中級文法・語彙力を養うことである」。

3. 成績評価の方法および基準

成績評価は、1)平常点、2)小テスト、3)学期末試験を総合的に数値化して行う。

4. 教科書·参考文献

教科書

亀ヶ谷昌秀 他 『独検合格1800単語+熟語』 第三書房

参考文献

亀ヶ谷昌秀 『独検定合格4週間3級』 第三書房

亀ヶ谷昌秀 他 『独検定合格4週間2級』 第三書房

亀ヶ谷昌秀 他 『ドイツ語とっさの一言辞典』 DHC 在間進・亀ヶ谷昌秀 他 『アクセス独和辞典』 三修社

5. 準備学修の内容

少人数制の利点を活かし「全体学習指導」、「個別学習指導」を行う。その際に示された学習準備、課題等を行うこと。

6. その他履修上の注意事項

第1回目授業にて、オリエンテーションを行うので必ず出席すること。また履修者に対して個別面接を行う。

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション・全体学習指導、個別学習指導

1.ペア-練習(語彙学習レベル1) 【第2回】

2.「テキスト理解・辞書を用いない」(1)

3.中級文法(三基本形)·熟語

【第3回】 1.ペアー練習(語彙学習レベル2) 2.「テキスト理解・辞書を用いない」(2)

3.中級文法(派生名詞):熟語

【第4回】 1.ペアー練習(語彙学習レベル3) 2.「テキスト理解・辞書を用いない」(3)

3.中級文法(語句の配列・語順)・熟語

1.ペアー練習(語彙学習レベル4) 【第5回】 2.「テキスト理解・辞書を用いない」(4)

3.中級文法(動詞句):熟語

1.ペアー練習(語彙学習レベル5) 【第6回】

2.「テキスト理解・辞書を用いた精読」(1)

3.中級文法(形容詞句)·熟語

1.ペア-練習(語彙学習レベル6) 【第7回】

2.「テキスト理解・辞書を用いた精読」(2)

3.中級文法(形容詞句)·熟語

【第8回】 ペアー練習(語彙学習レベル7)

2.「テキスト理解・辞書を用いた精読」(3)

3.中級文法(関係文):熟語

1.ペア (語彙学習レベル8) 【第9回】

2.「テキスト理解・辞書を用いた精読」(4)

3.中級文法(受動文)·熟語

1.ペアー練習(語彙学習レベル9) 【第10回】

2.「テキスト理解・辞書を用いた精読」(5) 3.中級文法(sich+本動詞+lassen)·熟語

1.ペアー練習(語彙学習レベル10) 【第11回】 2.「ドイツ語検定過去問題長文を読む」(1)

3.中級文法(sich+本動詞+lassen)·熟語 1.ペア-練習(語彙学習レベル11)

2.「ドイツ語検定過去問題長文を読む」(2)

3.中級文法(zu不定詞句+sein)·熟語

1.ペアー練習(語彙学習レベル12) 【第13回】

2.「ドイツ語検定過去問題長文を読む」(3) 3.中級文法(接続法)·熟語

前期授業のまとめ 【第14回】

前期試験 【第15回】

【第12回】